

城南家保ニュース Vol.24-9

熊本県城南家畜保健衛生所

〒868-0042 人吉市蟹作町一本杉 1237-1

TEL 0966-22-3814 FAX 22-3617

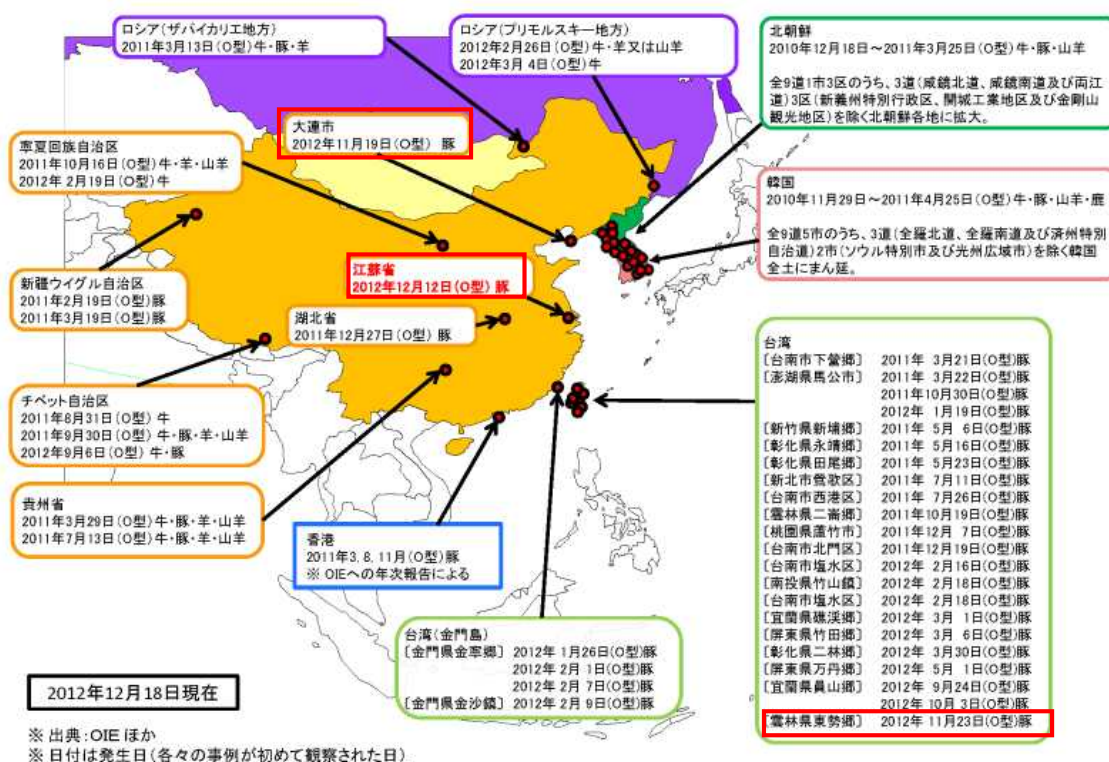
E-mail jounankaho@pref.kumamoto.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.kumamoto.jp/site/1018/>



口蹄疫が中国東部（日本近隣）、台湾に発生しました

中国、香港、台湾、韓国、モンゴル、ロシアにおける口蹄疫の発生状況（2011年1月以降の発生）



11月以降も、日本に隣接する中国東部と台湾の豚で発生が相次いでいます。特に大連市は日本向けの稲わらの指定加熱処理施設が集中している都市であり、その地域の発生のために日本への稲わらすべての輸入停止措置がとられています。大連市には日本向け稲わらの中間加工場（163カ所）と指定加熱処理施設（23カ所）があり、それらの施設の50km以内に口蹄疫の発生がないことが確認できれば、輸入が再開される予定です。ただし、大連市での口蹄疫が続発すると、輸入再開は延期されることが予想されます。国内への口蹄疫侵入防止と、毎日の家畜の観察と異常時の迅速な通報、また畜産関係者の発生地への渡航自粛など、引き続きよろしくお願ひします。

人吉球磨地域獣医師技術検討会が開催されました

12月12日に当所研修館にて人吉球磨地域の産業動物獣医師が参集し、技術検討会が開催されました。話題は近年の監視伝染病発生状況と病性鑑定結果、海外悪性伝染病発生時の協力体制、牛白血病の発生動向と対策、医薬品等の使用規制省令の改正、獣医師法22条の届け出などで、当家保からの話題提供の後、活発な意見が交わされました。



台湾で高病原性鳥インフルエンザが発生

平成24年11月17日に台湾の澎湖県馬公市において高病原性鳥インフルエンザ(H5N2型)の発生がありました。この発生で台湾は今年11例目で、11月12日にそこから約300km離れた嘉義県朴子市の採卵鶏で発生したばかりでした。既に、発生農場の全羽殺処分と農場の清掃消毒などは終了していますが、畜産農家の皆様には極力、台湾への渡航を控えていただき、また、養鶏農場には引き続き、野鳥の侵入防止などの防疫対策や点検をお願いいたします。



近隣諸国における悪性伝染病発生情報

病名	発生地	発生日	畜種	型
口蹄疫	台湾	11月23日	豚	O型
	中国	11月19日	豚	O型
		12月12日	豚	O型
高病原性 鳥インフルエンザ	台湾	11月12日	家きん	H5N2
		11月17日	家きん	H5N2

平成24年12月20日現在